

MEMOKATH® 028

前立腺肥大症に伴う排尿障害に対する低侵襲治療の選択肢

メモカス028尿道ステントは、侵襲的な手術を避けたい前立腺肥大症や神経因性膀胱の患者様に対し、安全かつ可逆的な治療法を提供します。世界で10万人以上の患者様に使用されており、尊厳と生活の質を維持するための確立された選択肢として高く評価されています。

3つの患者層に向けた治療選択肢の拡大

比較的若年の前立腺肥大症患者様

他の手術を回避したいと考える患者様

- 完全に可逆的な治療法
- 性功能および活動的な生活の維持が可能
- 将来の治療選択肢を温存

手術リスクのある高齢患者様

心疾患や麻酔リスクのある患者様

- 低侵襲な処置
- 長期的な排尿管理に適応
- 入院の必要性を軽減

認知症によりカテーテルの 自己抜去などの問題がある患者様

自己抜去や損傷のリスクがある患者様

- 括約筋を跨いで留置
- 計画的な失禁管理が可能
- 損傷や感染のリスクを低減

MEMOKATH® 028 の主な利点

完全に可逆的な治療法

MRI対応の安全な素材を使用

世界で10万人以上の患者様に選ばれた信頼の実績

豊富なサイズ展開で個々の症例に対応

製品仕様・保険・承認情報

● 製品バリエーション（一部）

規格名	外径	拡張部	長さ (mm)	使用用途
028T	22Fr	33Fr	40,50,60,70	標準型・硬性鏡用
028TW	24Fr	42Fr	30,40,50,60,70,80	太型・硬性鏡用
028SW	24Fr	42Fr	40,50,60,70,80,90	太型・軟性鏡用 (シャフト径 15.8Fr. 未満の機器に限り併用可能)

※ その他、サイズラインナップあり

● 保険・承認情報

医療機器製造販売承認番号：22700BZX00339000

償還区分：Ⅱ 036 尿道ステント（1） 一時留置（交換）型 ①長期留置型

診療報酬（手技料）：区分 K821-3 尿道ステント前立腺部尿道拡張術

● お問い合わせ



株式会社 キースマック

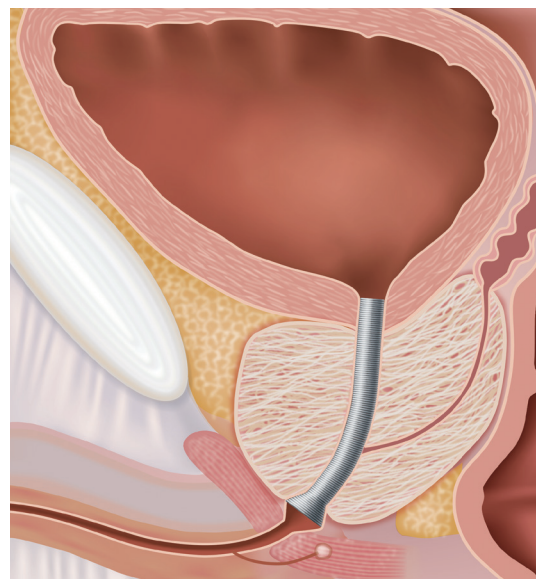
〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町 2-2-8

TEL 03-3292-2506 FAX 03-3292-2507

E-Mail : info@kysma.co.jp

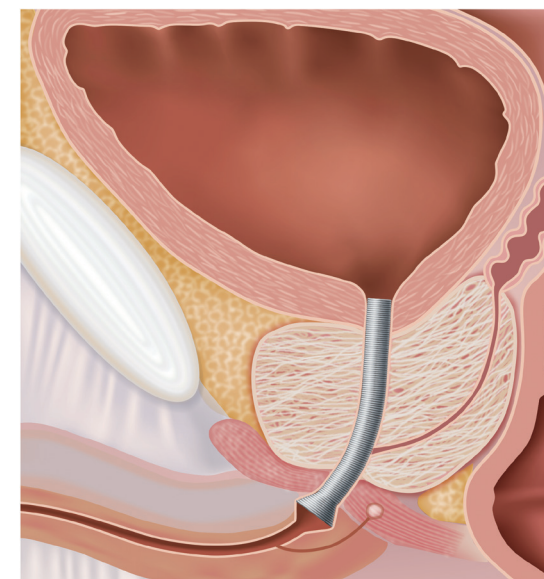
URL:<http://www.kysma.co.jp>

● 留置イメージ



前立腺部尿道への留置

前立腺肥大症により狭くなった前立腺部尿道へ適切なサイズのメモカスを留置し尿道を拡張



失禁目的の留置

神経因性膀胱など、様々な疾患により自然排尿が困難な患者、または、膀胱留置カテーテル管理が難しい患者へ、失禁を前提として、外尿道括約筋を跨ぐようにメモカスを留置